Dell™ S2009W フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

[モニターについて](#)

[モニターのセットアップ](#)

[モニターの調整](#)

[問題を解決する](#)

[補足](#)

メモ、注意、警告

このガイドには、アイコンが先頭に付いた文章があります(一部については太字で示されています)。これらの文章は、メモ、注意、警告を表します。

メモ: コンピュータシステムをより有効に利用するための大切な情報を示します。

注意:ハードウェア損傷やデータ損失の可能性を示し、この問題を回避する方法を説明します。

警告:「警告」の内容は、物体への被害、人物への危害、または死亡の可能性があることを示しています。

警告には、表記方法が異なるものやアイコンがないものもあります。この場合、警告の特別な表記法が認可機関により義務づけられています。

型名 S2009Wb

2009年 9 月　改定. A02

[目次へ戻る]

モニターについて

Dell™ S2009W フラットパネルモニター ユーザーガイド

- パッケージ内容
- 主な特徴
- パーツおよび制御機能の説明
- モニター仕様
- プラグ・アンド・プレイ機能
- LCD モニタの品質と画素ポリシー
- メンテナンス・ガイドライン

パッケージ内容

このモニタには、下図に示すアイテムが同梱されています。すべてのアイテムが揃っていることを確認し、万一不足しているものがある場合は Dell までお問い合わせください。

注意： アイテムによってはオプションになっているものがあり、その場合はモニタには同梱されません。機能やメディアの中には、国によって使用できないものがあります。

	スタンド付きモニタ
	電源ケーブル
	VGA ケーブル
	DVI ケーブル

	ドライバとドキュメンテーションメディア クイックセットアップ ガイド 安全のために

主な特徴

S2009W フラットパネルディスプレイには、AM-TFT 液晶ディスプレイ技術を使用しています。モニターの主な特徴は以下のとおりです。

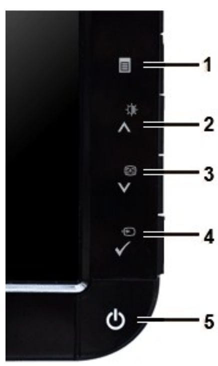
- 20 インチ（508 mm）ディスプレイ
- 1600 x 900 の高解像度に加え、低解像度のフルスクリーン表示をサポート
- 座っていても、立っていても、横に動いても見ることができる広視野角ディスプレイ
- 傾斜調整機能
- 取り付けを自由に行える取り外し可能なペデスタルおよび VESA (Video Electronics Standards Association) 100mm マウントホール
- プラグ・アンド・プレイ機能（お使いのシステムでサポートされている場合のみ）
- OSD 調整機能による簡単なセットアップと最適化
- INF ファイル、ICM ファイルと製品ドキュメントが含まれたソフトウェアとドキュメンテーション CD
- セキュリティロックスロット

パーツおよび制御機能の説明

前面図



前面図



フロントパネルの制御機能

ラベル	説明
1	OSD メニュー/終了
2	輝度/コントラスト ()/上 ()
3	自動調整 ()/下 ()
4	入力ソースの選択/選択
5	電源ボタン (電源ライトインジケータ付き)

背面図



背面図

	ラベル	説明
1	VESA 取り付け穴 (100mm)(ベースプレートの裏)	モニタを取り付けます
2	バーコード シリアル番号ラベル	Dell テクニカルサポートへのお問い合わせ
3	セキュリティロック スロット	モニタを盗難から防止します
4	Dell サウンドバー マウント用ブラケット	Dell サウンドバー (オプション) の取り付け
5	規定ラベル	適合規定がリストされています。

側面図

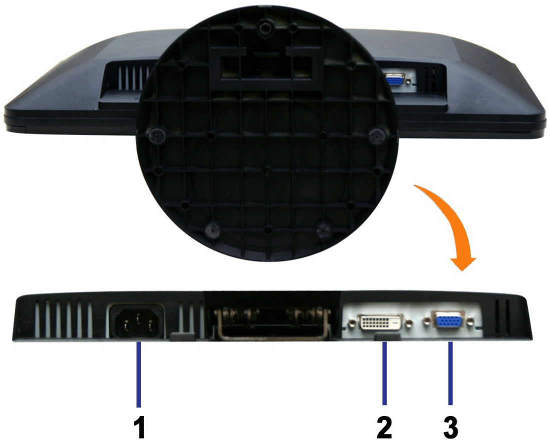


右側面図



左側面図

底面図



底面図

ラベル	説明
1	AC 電源コードコネクタ
2	DVI コネクタ
3	VGA コネクタ

モニター仕様

パワーマネージメントモード

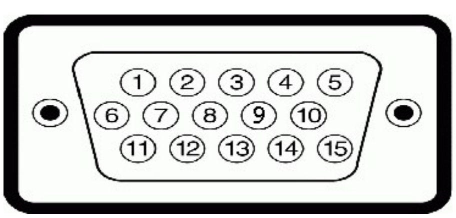
お使いのコンピュータに VESA の DPMS™ 準拠ディスプレイカードやソフトウェアがインストールされている場合、モニターを長時間使用しないと、自動的に消費電力を抑えます。これは省電力モードと呼ばれています*。キーボードやマウス、その他の入力デバイスからの入力信号を検知すると、モニターは自動的に通常の動作に戻ります。以下の表は、消費電力および自動省電力機能の信号の一覧です。

VESA モード	水平同期信号	垂直同期信号	ビデオ	電源インジケータ	消費電力
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	30 W（最大）
アクティブオフモード	非アクティブ	非アクティブ	非表示	黄色	2W 未満
電源オフ	-	-	-	オフ	1W 未満

メモ: モニターからメインケーブルを外した場合のみ、オフモード時に消費電力がゼロになります。

ピンの割り当て

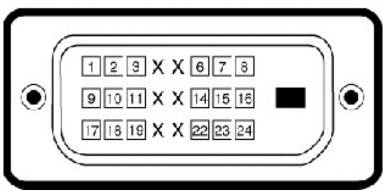
VGA コネクタ



ピン番号	接続する信号ケーブルの 15 ピンコネクタ
1	ビデオ信号 - 赤
2	ビデオ信号 - 緑
3	ビデオ信号 - 青

4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	PC 5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDC データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	DDC クロック信号

DVI コネクタ



ピン番号	接続する信号ケーブルの 24 ピンコネクタ
1	TMDS RX2-
2	TMDS RX2-
3	TMDS Ground
4	フローティング信号
5	フローティング信号
6	DDC クロック信号
7	DDC データ
8	フローティング信号
9	TMDS RX1-
10	TMDS RX1+
11	TMDS Ground
12	フローティング信号
13	フローティング信号
14	+5V/+3.3V 電源
15	自己診断テスト
16	ホットプラグ検出
17	TMDS RX0-
18	TMDS RX0+
19	TMDS Ground
20	フローティング信号
21	フローティング信号
22	TMDS Ground
23	TMDS クロック+
24	TMDS クロック-

フラットパネルの仕様

スクリーンタイプ	AM-TFT 液晶ディスプレイ
パネルタイプ	TN
スクリーン寸法	20 インチ（対角表示領域）
プリセット表示領域:	
横	442.798 mm (17.433 インチ)
縦	249.075 mm (9.806 インチ)
ドットピッチ	0.2768 mm
視野角	160° (上下) 標準、160° (左右) 標準
輝度	300 cd/m ²(typ)
コントラスト比	1000:1 (標準)
表面コーティング	反射防止ハードコーティング（3H）
バックライト	CCFL エッジライトシステム
応答速度	5ms 標準パネル (グレイーグレイ)
色数	16.7 百万色
色域	85 %*

* S2009W 色域(標準) は CIE1976 (85%) および CIE1931 (72%) を基準としています。

解像度

水平スキャン範囲	30 kHz ～ 83 kHz（自動）
垂直スキャン範囲	56 Hz ～ 76 Hz（自動）
最高プリセット解像度	1600 x 900 (60 Hz)

ビデオサポートモード

ビデオ表示機能（DVI 再生）	480i/480p/576i/576p/720p/1080i/1080p (HDCP 対応)

プリセットディスプレイモード

Dell では、以下の表に記載しているすべてのプリセットモードについて、画像サイズと中央揃えが適切に設定されることを保証しています。

ディスプレイモード	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	ピクセルクロック（MHz）	同期極性 (水平/ 垂直)
VGA, 720 x 400	31.469	70.087	28.3	-/+
VGA, 640 x 480	31.469	59.940	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.0	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.8	+/+
VESA. 1152 x 864	67.500	75.000	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.000	60.000	108.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.0	+/+
CVT, 1600 x 900 - アナログ & デジタル	55.540	60.000	97.75	+/-

電気的仕様

次の表には電気的仕様が記載されています。

ビデオ入力信号	アナログ RGB、0.7 V +/-5 %、入力インピーダンス 75 オーム デジタル DVI-D TMDS、各差動ラインに 600 mV、入力インピーダンス 50 オーム
同期入力信号	水平方向と垂直方向の同期を分割、極性フリー TTL レベル、SOG (コンポジット SYNC の場合は緑)
AC 入力電圧/周波数/電流	100 ～ 240 VAC/50 または 60 Hz + 3 Hz/2.0 A（最大）
iso サージ電流流入	110V: 30A (最大) 220V: 60A (最大)

物理的仕様

次の表には物理的特性が記載されています。

コネクタタイプ	• D-SUB: 青いコネクタ • DVI-D: 白いコネクタ
信号ケーブルタイプ	• D-Sub: 15 ピン、アナログ（取り外し可能）、出荷時はモニターに接続されています。 • DVI-D: デジタル（取り外し可能）、24 ピン、出荷時はモニターに接続されています。
寸法（スタンド込み）	
高さ	361.8 mm (14.25 インチ)
幅	486.2 mm (19.14 インチ)
奥行き	219.6 mm (8.65 インチ)
寸法 (スタンド未装着)	
高さ	292.9 mm (11.53 インチ)
幅	486.2 mm (19.14 インチ)
奥行き	59.7 mm (2.35 インチ)
スタンドの寸法	
高さ	138.7 mm (5.46 インチ)
幅	219.6 mm (8.65 インチ)
奥行き	219.6 mm (8.65 インチ)
重量	
重量 (パッケージを含む)	5.79 kg (12.75 lb)
モニタおよびスタンドパーツの重量	4.638 kg (10.21 lb)
重量 (スタンド組み立て部品を含まない) (壁取り付け または VESA 取り付けに配慮してケーブルはありません)	4.14 kg (9.12 lb)
スタンド組み立て部品の重量	0.358 kg (0.79 lb)

設置環境

次の表には設置環境上の制限が記載されています。

温度 :	
運転時	0° ～ 40°C (32° ～ 104°F)

非運転時	保管時:-20° ～ 60°C (-4° ～ 140°F) 輸送時:-20° ～ 60°C (-4° ～ 140°F)
湿度:	
運転時	10% ～ 80% (結露なきこと)
非運転時	保管時:5% ～ 90% (結露なきこと) 輸送時:5% ～ 90% (結露なきこと)
海抜:	
運転時	3,048 m (12,000 ft) 最大
非運転時	9,144 m (40,000 ft) 最大
熱放散	256.08 BTU/時 (最大) 119 BTU/時 (標準)

プラグ・アンド・プレイ機能

このモニターは、あらゆるプラグアンドプレイ対応システムでご利用いただけます。モニターは、DDC(ディスプレイデータチャネル)プロトコルを使用して EDID(拡張ディスプレイ認識データ)をコンピュータシステムに自動的に出力するため、システムが自動設定され、モニタ設定が最適化されます。ユーザーは必要に応じて異なる設定を選択できますが、多くの場合、モニタの設定は自動的に行われます。

LCDモニタの品質と画素ポリシー

LCDモニタ製造プロセスの間、1つ以上の画素が不変状態で固定されるのは珍しい状況ではありません。きわめて小さな暗いまたは明るい変色スポットとして、固定画素が表示されるだけです。ピクセルが残ってしまう状態を「ブライトドット」と呼びます。ピクセルが黒くなった状態を「ダークドット」と呼びます。

ほとんどの場合、これらの固定画素が見えることはめったになく、ディスプレイの品質または使い勝手を損なうものではありません。1～5の固定画そのあるディスプレイは正常であり、基準内に入っているとみなされています。詳細については、Dellサポートサイト:support.dell.comを参照してください。

メンテナンス・ガイドライン

モニターのお手入れ

警告: モニターを掃除する時には、安全にお使いいただくためにを良く読んで指示にしたがってください。

警告: モニターを掃除するときには、モニターの電源コードをコンセントから抜いてください。

最高の動作を得るために、開梱、清掃、および移動時には、以下に従ってください。

- 本ディスプレイは静電防止対策を施していますので、汚れを取る際には、柔らかい、清潔な布を軽く水に濡らして拭いてください。可能な場合、静電防止コーティング用の特別な布か溶液を使用してください。ベンジン、シンナー、アンモニア、表面の粗い布や圧搾空気などは使用しないでください。
- プラスチック部分は軽く水で濡らした暖かい布で拭いてください。プラスチック部分に乳白状の薄膜を作るので、洗剤は一切使用しないでください。
- モニターを箱から取り出すと白い粉が付着している場合がありますので布で拭き取ってください。
- 暗い色のモニターはキズが付くと白く擦り切れたようになり、このキズは明るい色のモニターよりも目立ちますので取り扱いにようご注意ください。
- モニタの画質を最高に維持するには、常に変化するスクリーンセーバーをご使用になり、使用しないときにはモニタを切ってください。

目次へ戻る

[目次へ戻る]

付録:

Dell™ S2009W フラットパネルモニター ユーザーガイド

- 注意:安全のしおり
- FCC規定 (米国のみ) およびその他の規定
- Dell に問い合わせ

注意:安全のしおり

警告:このガイドで指定されている コントロール、調整機能、または手順 以外のものを使用する場合、感電、電気・機械上の危険性にさらされる恐れがあります

安全のための注意については、「安全のために」をお読みください。

FCC規定 (米国のみ) およびその他の規定

FCC規定およびその他の規定については、www.dell.com\regulatory_compliance の適合規定サイトをご覧ください。

Dell に問い合わせ

米国内のお客様専用サポートダイヤルは、800-WWW-DELL (800-999-3355) です。

メモ: インターネット接続環境をお持ちでない場合は、請求書、送り状、またはDellの製品カタログに記されている連絡先までお問い合わせください。

Dell では様々なオンラインサービスやサポートコールサービスなどのサービスオプションをご提供しております。 ただし、国や製品によっては、ご利用になれない場合もございますのでご了承ください。 販売、技術サポートやカスタマーサービスに関するお問い合わせは、以下の手順で行ってください。

1. **support.dell.com**にアクセスしてください。
2. ページ下部の**Choose A Country/Region(国・地域を選択)**プルダウンメニューでお客様が製品をご利用になっている国または地域を選択してください。
3. ページ左の**Contact Us(お問い合わせ)**ボタンをクリックしてください。
4. ご希望のサービスまたはサポートのリンクを選択してください。
5. ご希望の連絡方法を選択してください。

[目次へ戻る]

[目次に戻る]

モニターのセットアップ

Dell™ S2009W フラットパネルモニター

Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

1. **http://support.dell.com** を訪問し、サービスタグを入力し、画像カードに最新のドライバーをダウンロードします。

2. インストールを完了したら、もう一度解像度を **1600x900** に設定してみます。

メモ: もし解像度を 1600x900 に設定できない場合は、解像度をサポートできるグラフィクアダプターを求める為に、Dell™に連絡してください。

[目次に戻る]

[目次に戻る]

モニターのセットアップ

Dell™ S2009W フラットパネルモニター

Dell™以外のデスクトップ、ポータブル　コンピュータ、グラフィックカードの場合

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties**(プロパティ)を選択します。
2. **Settings**(設定)タブを選択します。
3. **Advanced**(アドバンスト)を選択します。
4. ウインドーの最上端の記述を見て、グラフィックカードのベンダーを確認します。(例えば、NVIDIA, ATI, Intel)。
5. グラフィックカードの各ベンダーのウェブサイトで、最新のドライバーをダウンロードします (例えば、**http://www.ATI.com**, **http://www.NVIDIA.com**) 。
6. インストールを完了したら、もう一度解像度を **1600x900** に設定してみます。

メモ: もし解像度を 1600x900 に設定できない場合は、コンピュータのメーカーと連絡してください。または、1600x900 の解像度をサポートできるグラフィックアダプターを購入してください。

[目次に戻る]

[目次ページに戻る]

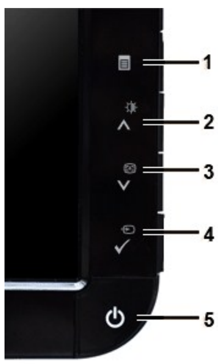
モニターの調整

Dell™ S2009W フラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

- 正面パネルボタンを使う
- OSD メニューを使う
- 最高解像度を設定する
- サウンドバー (オプション)を使う
- 傾き、回転、高さを利用する
- 傾斜機能の使い方

正面パネルボタンを使う

モニタの横にあるコントロールボタンを使ってイメージを表示する特徴を調整することができます。これらのボタンを使ってコントロールを調整すると、それに伴い OSD に特徴の数字が表示されます。



フロントパネル ボタン		説明
1	**OSD メニュー/ 終了**	[メニュー] ボタンはオンスクリーン ディスプレイ (OSD) を開いたり、閉じたり、メニューとサブメニューを閉じるのに使用します。OSD メニューの使い方を参照してください。
2	**輝度/コントラスト ホットキー**	このボタンは [輝度] と [コントラスト] コントロールメニューを開きます。
2 と 3	**/ 下と上**	OSD メニュー内のスライダーバー (範囲の増減) コントロールをナビゲートし、調整します。
3	**自動調整**	自動設定と調整を有効にします。モニタが現在の入力に対して自己調整を行うと、黒い画面に次のダイアログが表示されます。  自動調整 ボタンを押すと、モニタを入力ビデオ信号に対して自己調整します。自動調整を行った後は、OSD でピクセルクロック (粗い)、位相 (細かい) コントロールを使ってモニタをさらに微調整することができます。 **注意：** アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない場合は、ボタンを押しても自動調整は行われません。
4	**/ 入力ソースの選択 / 選択**	このボタンはモニタに接続されている別のビデオ信号を選択します。 • VGA 入力 • DVI-D 入力 入力ソースを選択すると、その時点で選択されているソースに関する以下のメッセージが表示されます。イメージが表示されるまで数秒かかります。。

		 または   VGA 入力か DVI-D 入力を選択したのに、VGA ケーブルと DVI-D ケーブルがどちらも接続されていない場合は、下のようなダイアログボックスが表示されます。  または 
5	**電源ボタン（電源ライトインジケータ付き）**	モニタをオン/オフにします。 白のライトが点灯しているときには、モニタが完全に機能していることを示しています。オレンジ色のライトが点灯しているときには、省電力モードになっていることを示しています。

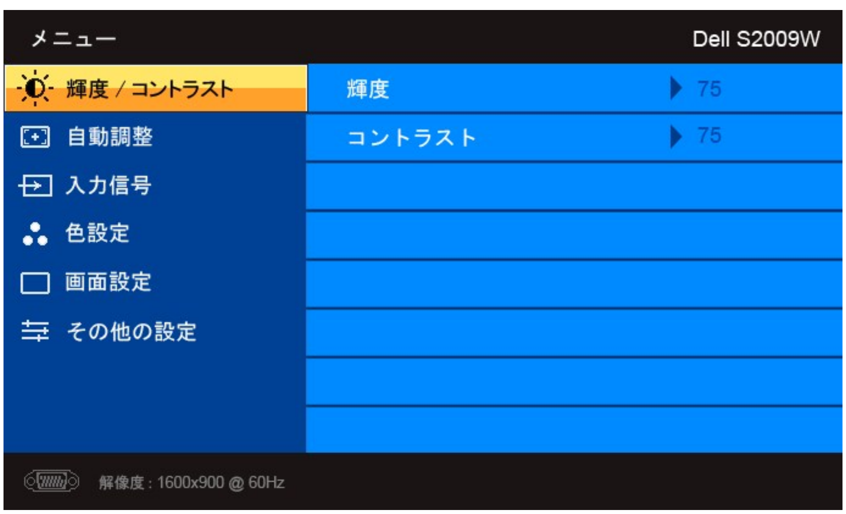
オン スクリーン ディスプレイ (OSD) メニューの使い方

メモ: 設定を変更し、別のメニューに進むか、または OSD メニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。設定を変更して、OSD メニューが閉じるのを待った場合も、変更は保存されます。

メモ: 設定を変更した後、別のメニューに移動するか OSD メニューを終了すると、モニターは自動的にこれらの変更内容を保存します。設定を変更した後、しばらくして OSD メニューが消えてします。

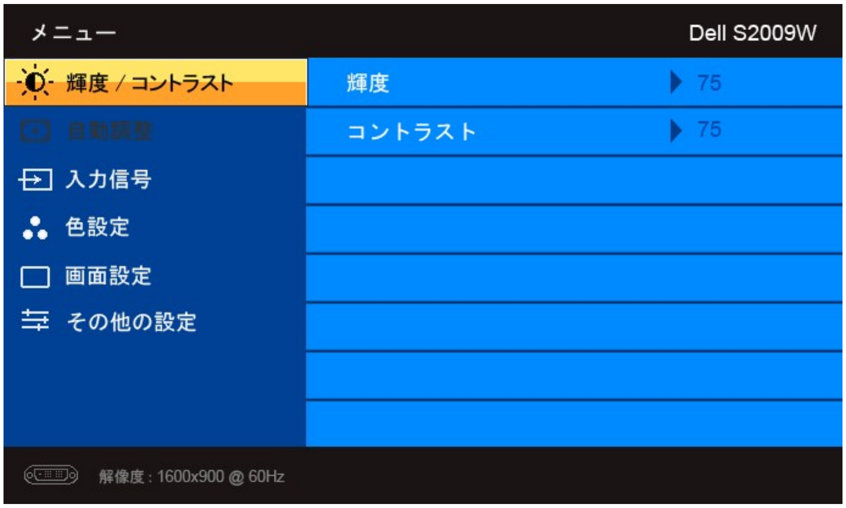
1. を押すと OSD メニューが開き、メインメニューが表示されます。

アナログ（VGA）入力のメインメニュー



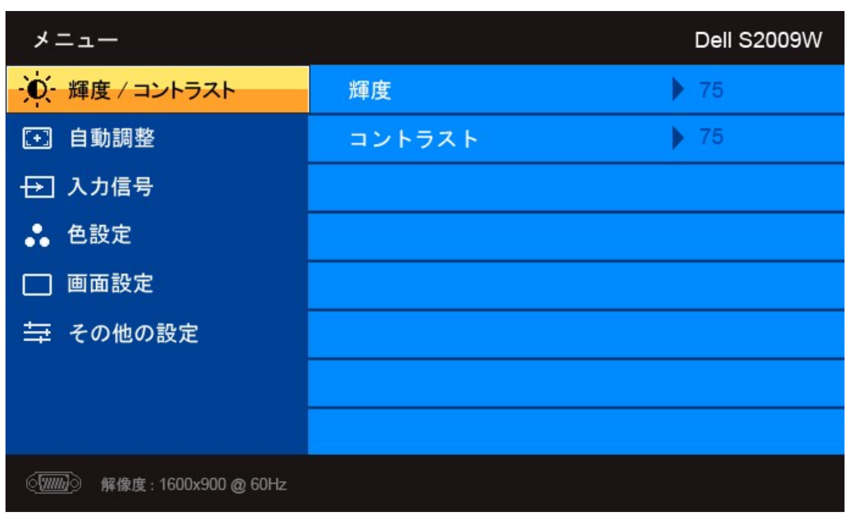
または

非アナログ（非VGA）入力のメインメニュー

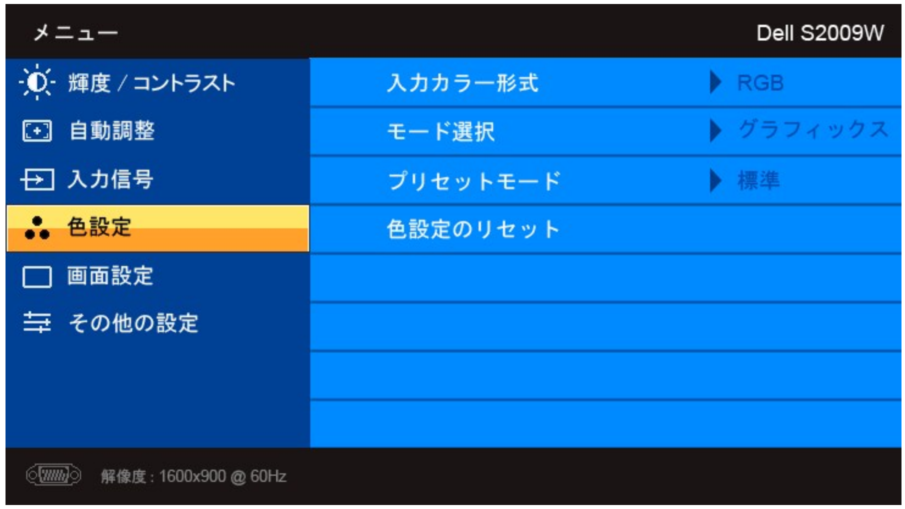


メモ: 自動調整はアナログ（VGA）コネクタを使用しているときにしか有効になりません。

2. 設定オプションを移動するには、 と ボタンを使います。あるアイコンから別のアイコンへ移動するとオプション名がハイライト表示されます。設定可能なオプションについては、表をご覧ください。
3. ボタンを 1 回押すと、ハイライトされたオプションが有効になります。
4. 任意のパラメータを選択するには と ボタンを使います。
5. を押すとスライドバーに入りますので、メニューのインジケータに基づいて ボタンと ボタンを使って変更を行ってください。
6. を押すとメインメニューに戻るか、OSD メニューを終了します。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)	このメニューは輝度/コントラスト調整を有効にします。 
	Brightness (輝度)	[輝度]はバックライトの明るさを調整します。 ボタンを押すと輝度を高め、 ボタンを押すと輝度を下げます（最低 0 ～ 最高 100)。
	Contrast (コントラスト)	まず[輝度]を調整し、その後さらに調整が必要な場合にのみ[コントラスト]を調整してください。 ボタンを押すとコントラストを上げ 、 ボタンを押すとコントラストを下げます（最低 0 ～ 最高 100)。 コントラスト機能はモニタスクリーン上の位部分と明るい部分の差を調整します。
	Back (戻り)	を押すとメインメニューに戻るか、メインメニューを終了します。

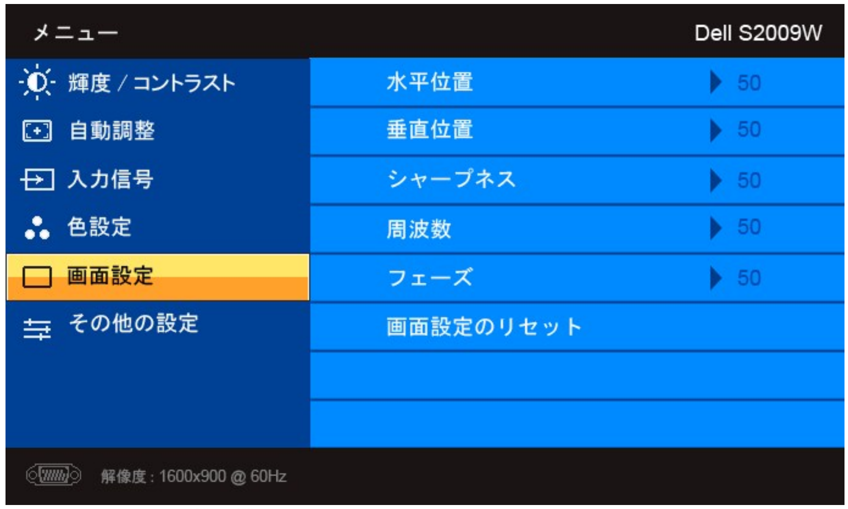
	Auto Adjust (自動調整)	コンピュータがスタートアップの時点でモニタを認識していたとしても、自動調整機能を使うと特定の設定でモニタを使用できるようにディスプレイを最  **メモ:** ほとんどの場合、自動調整を使用することにより構成に合った最高の状態で表示されます。このオプションはアナログ(VGA) コネクタを使用し
	Input Source (入力信号)	入力ソースメニューはモニタに接続されている別のビデオ信号を選択します。 
	Auto Select (自動選択)	**ソースをスキャンします。**✓ を押すと、有効な入力信号がスキャンされます。
	VGA	アナログ（VGA）コネクタを使用している場合はVGA入力を選択してください。✓ を押して VGA 入力ソースを選択します。
	DVI-D	デジタル (DVI) コネクタを使用しているときには、DVI-D 入力を選択してください。DVI 入力ソースを選択するには ✓ を押してください。
	Back (戻る)	を押すとメインメニューに戻るか、メインメニューを終了します。
	Color Settings (色設定)	カラー設定を使ってイメージモードとカラーフォーマットを調整します。 **VGA / DVI-D 入力用イメージモードのサブメニュー**



メモ: イメージモードは VGA/DVI-D とビデオ入力によって異なります。

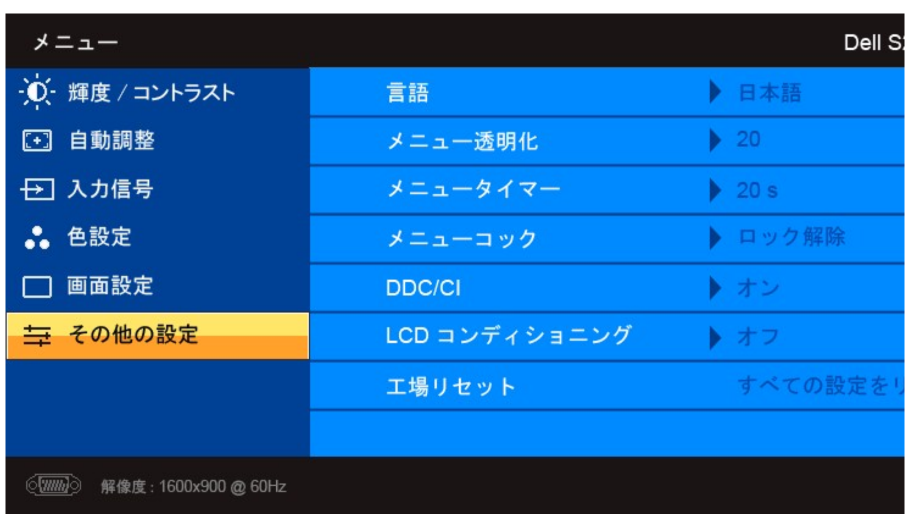
Input Color Format (入力カラー形式)	カラーフォーマットを選択します。 PC RGB – DVI を介した標準の PC グラフィックディスプレイに適しています。 HD YpbPr – DVI を介した HD ビデオ再生に適しています。
Mode Selection (モードの選択)	グラフィックモードかビデオモードかのどちらかを選択することができます。コンピュータにモニタが接続されている場合は、[グラフィック]を選択してく
Preset Modes (プリセットモード)	
VGA/DVI-D 入力	
Standard (標準)	デスクトップアプリケーションに適したモードです。いるモードです。
Multimedia Mode (マルチメディアモード)	ビデオ再生などのマルチメディアアプリケーションに適しているモードです。
Game Mode (ゲームモード)	ゲームアプリケーションに適しているモードです。
Warm (暖色)	赤みを強めた暖色モードです。この色設定は色を重視するアプリケーション (写真イメージ編集、マルチメディア、ムービーなど) に適しています。
Cool (寒色)	青みを強めた寒色モードです。この色設定はテキストベースのアプリケーション (スプレッドシート、プログラミング、テキストエディタなど) に適してい
Custom (RGB) (カスタム (RGB))	赤、緑、青の 3 色をそれぞれ個別に増加または減少させるには、∨ または ∧ ボタンを使用します。1 回ボタンを押す毎に 1 レベルずつ 0 から
Video input (ビデオ入力)	
Movie Mode (ムービーモード)	ムービー再生に適したモードです。
Game Mode (ゲームモード)	ゲームアプリケーションに適しているモードです。

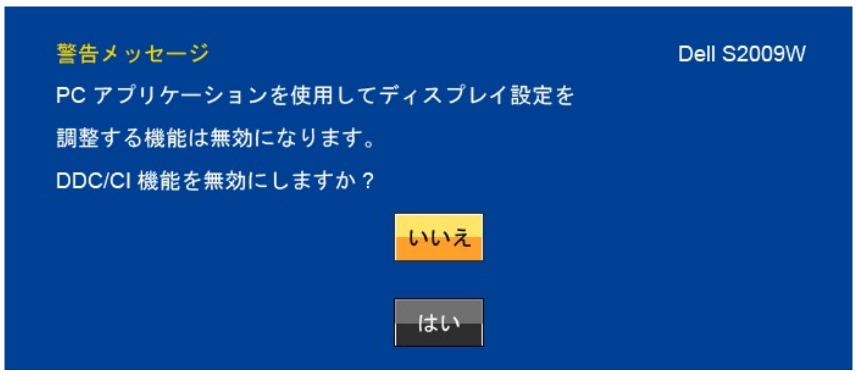
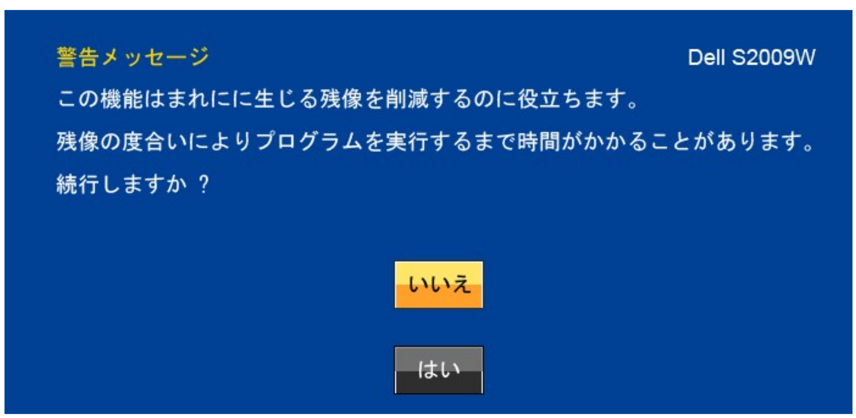
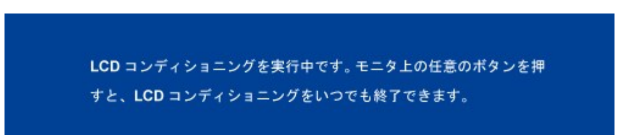
	Sports Mode (スポーツモード)	スポーツのシーンを表示するのに適しているモードです。
	Nature Mode (自然色モード)	自然のシーンを表示するのに適しているモードです。
	Hue (色相)	この機能はビデオ映像の色を緑から紫にシフトさせます。これを使って肌の色を調整してください。色相は または を使って 0 から 100 の を押すとイメージの緑の色相が高められます。 を押すとイメージの紫の色相が高められます。 **メモ:** 色相調整はビデオ入力専用です。
	Saturation (彩度)	ビデオ映像の彩度を調整します。彩度は または を使って 0 から 100 の範囲で調整してください。 はビデオ映像をモノクロのように表示します。 はビデオ映像をカラフルに表示します。 **メモ:** 彩度調整はビデオ入力専用です。
	Demo Mode (デモモード)	スクリーンを縦方向に二分します。スクリーンの左半分は標準モード、右半分はカラーエンハンスモードで表示されます。  **メモ:** デモモードはビデオ入力専用です。
	Reset Color Settings (色設定のリセット)	モニタのカラー設定を工場出荷時の設定に戻します。
	Back (戻り)	を押すとメインメニューに戻るか、メインメニューを終了します。
	Display Settings (画面設定)	



H. Position (水平位置)	画像を左右に調整するには、 か ボタンを使用します。最低は 0 (-) です。最高は 100 (+) です。
V. Position (垂直位置)	画像を上下に調整するには、 か ボタンを使用します。最低は 0 (-) です。最高は 100 (+) です。
Sharpness (シャープネス)	この機能は画像をシャープまたはソフトにします。 か ボタンを使ってシャープネスを 0 から 100 までの範囲で調整してください。
Pixel Clock (周波数)	Phase (フェーズ)とPixel Clock (周波数)設定は、モニターを使用環境に合わせて調整することができます。これらの設定は[Image Settings と ボタンを使って最高の画質になるように調整してください。
Phase (フェーズ)	フェーズ調整を行っても満足のいく結果が得られない場合は、Pixel Clock (周波数) (おおまかな調整) 調整を行った後で再びフェーズ(細かい調整 **メモ:** Pixel Clock (周波数)と Phase (フェーズ)調整は VGA 入力でしか実行できません。
Reset Display Settings (画面設定のリセット)	画像を工場出荷時の値に戻します。
Back (戻り)	を押すとメインメニューに戻るか、メインメニューを終了します。

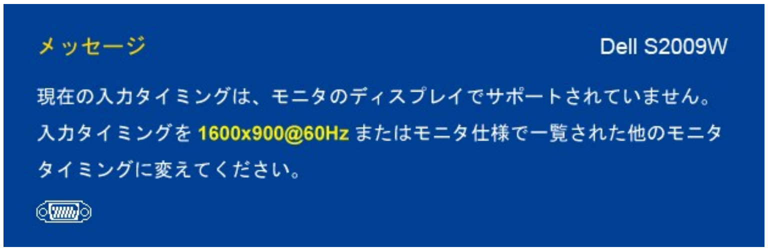
Other Settings (その他の設定)



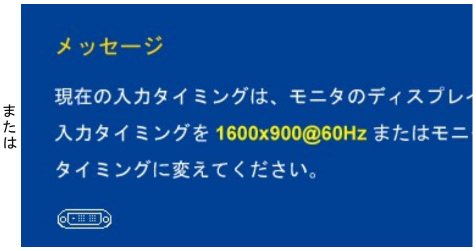
	Language (言語)	[Languag (言語)]オプションを使って OSD ディスプレイを 5ヶ国語(English、Espanol、Francais、Deutsch、日本語)の中からいずれかを選
	Menu Transparency (メニュー透明化)	この機能は OSD の背景を不透明から透明までの間で調整します。
	Menu Timer (メニュータイマー)	OSD ホールド時間:最後にボタンを押してから、OSD が無効になるまでの時間を設定します。 と ボタンを使って 1 秒間隔で 5 秒から 60 秒の間に設定してください。
	Menu Lock (メニューロック)	調整機能へのアクセスを制御します。 これを選択するとユーザーが調整することはできなくなります。メニューボタンを除き、全てのボタンがロックされます。 **メモ:** OSDがロックされているときには、メニューボタンを 15 秒押し続けるとロックが解除され、再び他の設定にアクセスできるようになります。OS
	DDC/CI	DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェース)で、モニタパラメータ(明るさ/色バランス等)をPCのソフトウェア上で調整することと ユーザーがもっとも使いやすいように、また、モニタを最適パフォーマンスにするには、この機能を有効にします。 
	LCD Conditioning (LCD コンディショニング)	画像がモニターに重なって表示される場合は、**LCD Conditioning (LCD コンディショニング)** を選択すると画像の停滞を解決することができま のではありません。  
	Factory Reset (工場リセット)	すべての OSD 設定を工場出荷時の値に戻します。
	Back (戻り)	 を押すとメインメニューに戻るか、メインメニューを終了します。

OSD 警告メッセージ

モニタが特定の解像度モードに対応していない場合は、次のメッセージが表示されます:



または



このメッセージは、コンピュータから受信している信号にモニタが同期できていないことを示しています。
使このモニタで対応している垂直および水平周波数範囲については、モニター仕様 を参照してください。推奨モードは 1600x900 です。

モニターが省エネルギーモードに入ると、以下のどちらかのメッセージが表示されます:



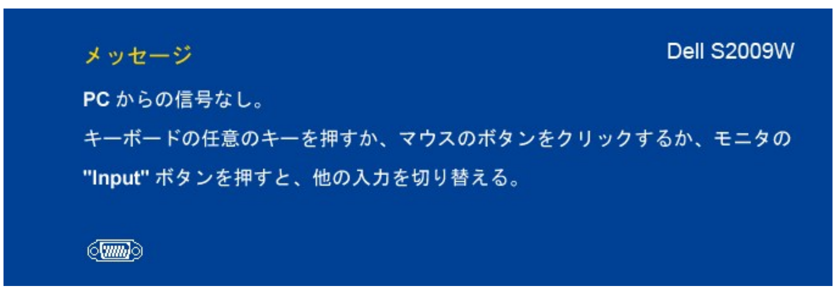
または



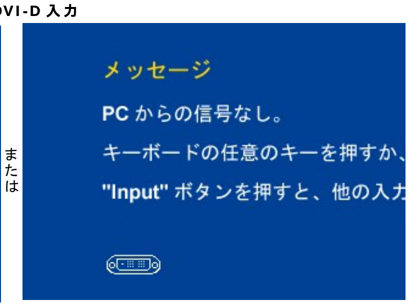
OSD を使用する場合は、コンピュータを起動し、モニターを復帰(ウェイクアップ)させてください。

電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます:

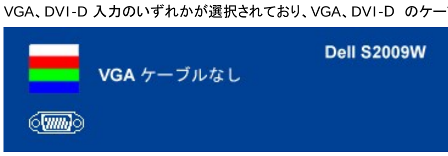
VGA/DVI-D 入力



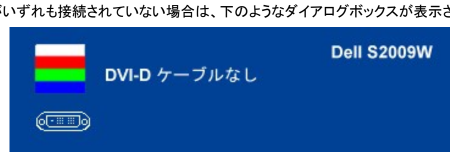
または



VGA、DVI-D 入力のいずれかが選択されており、VGA、DVI-D のケーブルがいずれも接続されていない場合は、下のようなダイアログボックスが表示されます。



または



詳細については、問題を解決するを参照してください。

最高解像度を設定する

モニタの最高な解像度に設定されます。

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を 1600x900 に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして 1600x900 がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合:

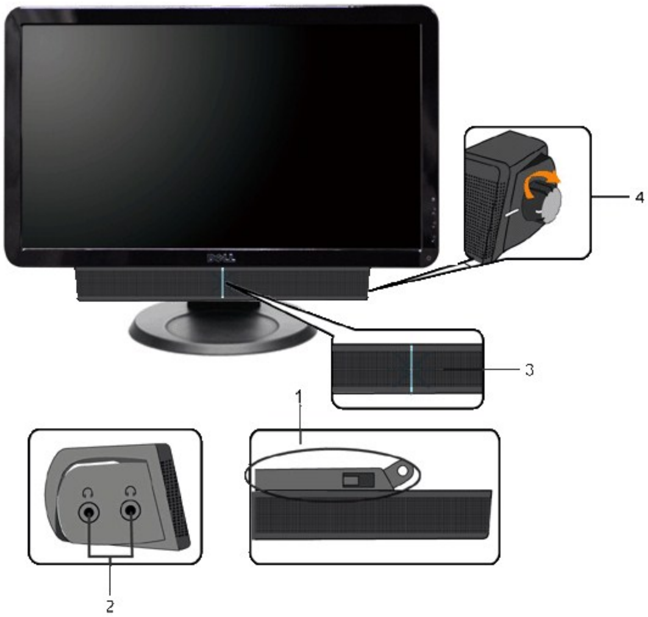
- **support.dell.com**に進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ(ポータブルまたはデスクトップ)をお使いの場合:

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス･ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス･カード･ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス･ドライバをダウンロードします。

Dell サウンドバー（オプション）を使う

Dellサウンドバーは Dellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。?サウンドバーには全体システム･レベルを調整する回転音量とオン/オフ･コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ･ヘッドセット･ジャック2つが搭載されています。



1. 取り付け機構
2. ヘッドフォンジャック
3. 電源インジケータ
4. 電源/音量コントロール

傾斜機能の使い方

傾斜

装備された台座により、モニタは最も快適な角度に傾斜させることができます。



メモ: モニタはスタンドが取り付けられた状態で出荷されます。

目次ページに戻る

目次に戻る

モニターのセットアップ

Dell™ S2009W フラットパネルモニター

重要:ディスプレイの解像度を 1600x900 (最高) に設定してください。

Microsoft Windows® を使用する場合は、次の手順で、解像度を 1600x900 にセットします。

1. デスクトップ上で右クリックし、**Properties**(プロパティ)を選択します。

2. **Settings**(設定)タブを選択します。

3. マウスの左ボタンを押すと、画面上のスライダーバーを右に移動して、スクリーンの解像度を **1600x900** に設定します。

4. **OK**をクリックします。

オプションに **1600x900** がない場合は、画像ドライバーをアップデートする必要があります。下記の記述から、使用しているコンピュータのの状況を選択し、指示に従ってください:

1: Dell™のデスクトップコンピュータ、または、Dell™のポータブルコンピュータの使用で、インターネットの接続がある場合

2: Dell™以外のデスクトップ、ポータブル コンピュータ、グラフィクカードの場合

目次に戻る

Dell™ S2009W フラットパネルモニター

- [ユーザーズガイド]
- [重要：ディスプレイの解像度を 1600x900 (最高) に設定してください。]

型名 S2009Wb

2009年 9 月　改定. A02

目次へ戻る

モニターを設定する

Dell™ S2009W フラットパネルモニター ユーザーガイド

- ベースの取り付け
- モニターを接続する
- モニターへのSoundbar(オプション)の取り付け
- ベースの取り外し

ベースの取り付け



注意： モニタはベースが外された状態で出荷されます。

モニタパネルを柔らかい布かクッションの上に置いた後、次の手順にしたがってベースを取り付けてください。

1. モニタを平坦な場所に置きます。
2. ベースをモニタに取り付けます。

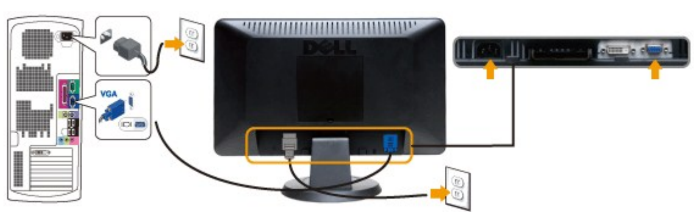
モニターを接続する

警告： このセクションで手続きをはじめる前に、安全指示書にしたがってください。

以下の手順にしたがってコンピュータにモニターを接続します。

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜きます。
2. 白 (デジタル DVI-D) または青 (アナログ VGA) のディスプレイ コネクターケーブルをコンピュータ背面の対応するビデオポートに接続してください。1 台のコンピューターですべてのケーブルを使用しないでください。すべてのケーブルを使用できるのは、適切なビデオシステムが搭載された異なるコンピューターに接続する場合のみです。

VGA（青）ケーブルの接続



DVI（白）ケーブルの接続



注意: モニタによってはDVIケーブルが付いていない場合があります。DVIケーブルのご購入については、Dellへお問い合わせください。

メモ: 画像は説明用のものです。実際にご使用になるコンピュータと外観が異なる場合があります。

DVI/VGA ケーブルを接続した後は、次の手順に従ってモニターの設定を完了してください。

1. コンピューターとモニターの電源コードを近くにあるコンセントに差し込みます。
2. モニターおよびコンピュータの電源を入れます。
   モニターに画像が表示されれば、設定作業は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。
3. モニタースタンドのケーブルホルダーにケーブルを収納します。

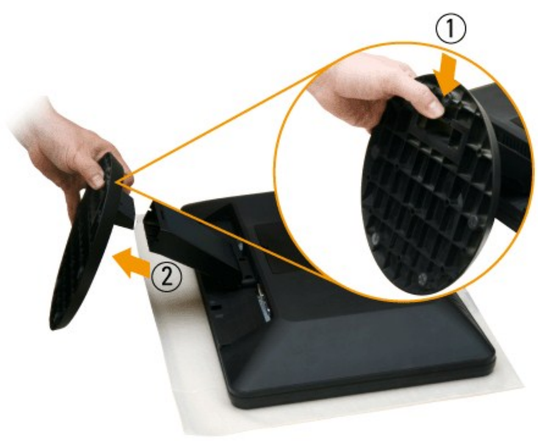
モニターへのSoundbar（オプション）の取り付け



1. モニタの背面を表に向け、下のほうにある 2 つのツメを Soundbar の 2 つのスロットにはめ込みます。
2. 固定されるまで Soundbar を左にスライドさせます。
3. Soundbar に DC 電源のコネクタを接続します。
4. 緑色のステレオミニプラグの一方の端を Soundbar の背面に差し込み、もう一方の端をコンピュータのオーディオ出力ジャックへ差し込みます。

注意: Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

ベースの取り外し



モニタパネルを柔らかい布かクッションの上に置いた後、次の手順にしたがってベースを取り付けてください。

1. ベースの底部にあるタブを引き下げます。
2. ベースをモニタから外します。

目次へ戻る

[目次へ戻る]

問題を解決する

Dell™ S2009W フラットパネルモニター ユーザーガイド

- 自己テスト
- 内蔵診断テスト
- 一般的な問題
- 製品固有の問題
- Soundbar (オプション)のトラブルシューティング

警告: この章の作業を始める前に、安全にお使いいただくために に従ってください。

自己テスト

お使いのモニタには自己診断機能が搭載されており、モニタが適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが正しく接続されているが、モニタ画面に何も表示されない場合、以下の手順でモニタの自己診断を行ってください。

1. コンピュータとモニターの電源をオフにします。
2. ビデオケーブルをコンピュータの背面から外します。自己診断機能を正常に実行するため、アナログ(青いコネクタ)ケーブルをコンピュータの背面から外します。
3. モニターの電源をオンにします。

モニターがビデオ信号を感知することができず、正しく作動している場合は、浮動の ダイアログボックスが 画面(黒の背景)に現れなければなりません。テストモードの間は、電源の LED が白のままです。また、選択した入力によって、以下に示されたダイアログの一つが、引き続き画面上でスクロールします。



または



4. システムが正常に動作している場合でも、ビデオケーブルが外れていたり、損傷している場合にはこのダイアログボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにしてビデオケーブルを再び接続し、コンピュータとモニターの電源を入れてください。

ステップ 5 を行ってもモニタの画面が空白のままの場合は、ビデオコントローラとコンピュータシステムを確認してください。

内蔵診断テスト

このモニタには内蔵診断テストツールが付いています。このツールを使って、スクリーンの異常がモニタに由来するものであるのか、あるいはコンピュータとビデオカードに由来するものであるのかを確認することができます。

注意: 内蔵診断テストはビデオケーブルが外され、モニタが自己テストモードに設定されていなければ実行できません。

内蔵診断テストを実行するには:

1. スクリーンがきれいに拭いてあることを確認してください (スクリーンの表面にホコリが付着していないこと)。
2. ビデオケーブルをコンピュータかモニタの背面から外します。モニタが自己テストモードに入ります。
3. フロントパネルの と ボタンを 2 秒間同時に押してください。グレーの画面が表示されます。
4. 画面に異常がないかをよく調べてください。
5. フロントパネルの ボタンをもう一度押してください。画面の色が赤に変わります。
6. 画面に異常がないかを調べてください。
7. ステップ 5 と 6 を繰り返して、緑、青、白のそれぞれの画面をよく調べてください。

白の画面になったらテストが完了です。終了するには、もう一度 ボタンを押してください。

内蔵診断テストツールを使っても異常が見られない場合は、モニタは正常に作動していることになります。ビデオカードとコンピュータを調べてください。

OSD 警告メッセージ

OSD関連の問題については、OSD 警告メッセージをお読みください。

一般的な問題

モニターに関する一般的な問題についてまとめた表を以下に示します。

一般的な症状	発生する問題	解決方法
画像なし/ 電源LED オフ	画像が表示されない	• ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 • 電源コードがコンセントに完全に挿入されていることを確認してください。 • 電源ボタンが完全に押されていることを確認してください。
画像なし/ 電源LED オン	画像が表示されない、モニターの画面が明るくならない。	• OSDで、明るさとコントラストを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 • 内蔵診断テストを実行します。
フォーカスのずれ	不鮮明な画像、ブレ、ゴースト	• OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • ビデオ延長ケーブルは使用しないでください。 • モニターを初期設定にリセットしてください。 • ビデオ解像度を調整してアスペクト比を正しく設定してください（16:9）。
画像の揺れ	画像が歪むまたは揺れる	• OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターを初期設定にリセットしてください。 • 設置環境に問題がないことを確認してください。 • 別の場所にモニターを設置し、テストしてください。
ドット欠け	液晶画面に黒い点が出る	• 電源を切った後、入れ直してください。 • 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。 • 内蔵診断テストを実行します。
ドットの常時点灯	液晶画面に明るい点が出る	• 電源を切った後、入れ直してください。 • 液晶は技術上、ドット欠けは避けられないものですのでご了承ください。 • 内蔵診断テストを実行します。
明るさの問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで、明るさとコントラストを調整してください。
画の歪み	画面が正しく中央に表示されない。	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで、明るさとコントラストを調整してください。 **メモ:** 'DVI-D' を使用している場合、調整することができませんのでご注意ください。
水平/垂直線	画面に 1 本以上の線が表示される	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、これらの線が自己診断モードでも表示される • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 **メモ**: 'DVI-D' を使用している場合、ピクセルクロックと位相は調整することができませんのでご注
同期の問題	画面にスクランブルがかかる、途切れる	• モニターを初期設定にリセットしてください。 • OSD で自動調整を実行してください。 • OSDで位相とピクセルクロックを調整してください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでもスクランブルがかかるか • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。 • セーフモードでコンピュータを再起動してください。
安全に関する問題	煙や火花が出る	• トラブルシューティングは一切行わないで下さい。 • 早急にDellまでご連絡ください。
断続的な問題	モニタが断続的に動作しなくなる	• ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 • モニターを初期設定にリセットしてください。 • モニターの自己診断機能チェックを実行して、自己診断モードでも同様の問題が見られるか
色抜けがある	画像で色が抜けている	• モニターの自己診断機能チェックを実行してください。 • ビデオケーブルがモニターに完全に接続されていることを確認してください。 • ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり、折れたりしていないか確認してください。
正しい色が表示されない	画像の色がよくない	• カラー設定OSDのカラー設定モードを用途に応じてグラフィックか、ビデオに変更してくださ • カラー設定OSDで予め提供されている設定を試してください。カラーマネジメントがオフにな 値を調整してください。 • Advance Setting OSD でInput Color Format を PC RGB または YPbPr に変更し
モニターに長時間にわたり、残像が残る	画面に静止画像の影が表示される。	• 省電力機能を使い、モニターを使用していない時は電源を切るように設定してください（詳細 • または、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用してください。

製品固有の問題

問題	状態	解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像が画面中央に表示されるが、表示領域全体に表示されない。	- [工場設定値にリセット]機能でモニタをリセット
前面パネルのボタンでモニタの調整ができない OSD が画面に表示されない。	OSD が画面に表示されない。	- モニタの電源をオフにして電源コードを抜き、再びコードを差し込んで電源をオンにしま
画面調節ボタンを押しても、入力信号がない。	画像が表示されず、LED が黄に点灯している。^、v、または [メニュー] キーを押すと、「No VGA cable(VGA ケーブルがありません)」、「No DVI-D cable (DVI-D ケーブルがありません)」。	- 信号ソースを確認します。このとき、マウスを動かすかキーボードのキーを押して、コン ことを確認します。 - 信号ケーブルが正しく挿入されていることを確認します。必要に応じて、信号ケーブル - コンピュータまたはビデオプレイヤーを再起動します。
モニター画面全体に表示されない。	画像が画面の縦または横いっぱいに表示されない。	- DVD が標準フォーマットでないことが原因で、モニター画面全体に画像が表示されな

メモ: DVI-D を選択した場合は、自動調整機能は使用できません。

Soundbar (オプション)のトラブルシューティング

問題	状態	解決方法
音が出ない	Soundbar の電源がオンになっていて、電源インジケータも点灯している。	- オーディオ入力ケーブルをコンピュータの出力ジャックに差し込みます。 - Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。 - コンピュータでオーディオ（音楽 CD、MP3 ファイルなど）を再生します。 - Soundbar の電源/ 音量コントロールを時計回りに回して、音量を上げます。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 - 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。
音が歪む	使用している音源はコンピュータのサウンドカードである。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - オーディオ入力プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認 - Windows のすべての音量コントロールを中間に設定します。 - オーディオアプリケーションの音量を下げます。 - Soundbar の電源/ 音量コントロールを半時計回りに回して、音量を下げます。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 - コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。 - 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。
音が歪む	使用している音源はサウンドカードではない。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - オーディオ入力プラグが音源のジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 - 音源の音量を下げます。 - Soundbar の電源/ 音量コントロールを半時計回りに回して、音量を下げます。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。
サウンド出力が左右で違う	Soundbar の片側からしか音が出ない。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - オーディオ入力プラグがサウンドカードまたは音源のジャックに完全に差し込まれてい - Windows のすべてのオーディオバランスコントロール（L-R）を中間に設定します。 - オーディオ入力プラグを掃除して差し込み直します。 - コンピュータのサウンドカードの問題を解決します。 - 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。
音が小さい	音が非常に小さい。	- Soundbar とユーザーの間にある障害物を取り除きます。 - Soundbar の電源/ 音量コントロールを時計回りに回して、音量を最大に上げます。 - Windows のすべての音量コントロールを最大に設定します。 - オーディオアプリケーションの音量を上げます。 - 別の音源（ポータブル CD プレーヤーなど）を使用して Soundbar をテストします。

目次へ戻る